

たじけん通信 '22春号

発行/2022年6月30日(季刊) 発行者/特定非営利活動法人但馬自然史研究所 〒669-6201 兵庫県豊岡市竹野町竹野1500-2
HP/https://www.tajimashizenshi.com/home E-mail/tajimashizenshi@gmail.com



春～初夏の活動開始特集 行くぞ 山へ川へ！ 里へ海へ！

ビオトープフレンズ3/27,5/22

3/27春一番の翌日は八王子ビオトープのアカメガシワやキリを除伐しました(萌芽更新)。山菜採りにウグイスとシュレーゲルアオガエルが最高のBGMでした。



5/22は草刈り作業。モリアオガエルの卵塊を見つけた。

サラサヤンマ、シオヤトンボ、ハラビロトンボなどなどに加えて新顔ヨツボシトンボも登場！



サラサヤンマ

八王子ビオトープの里山には、野草食材があちこちに…。天井にヨモギ団子で満腹の一日でした。

野草クッキング5/4



川を遊びつくせ！リバーフレンズ 5/1,6/5

全長21kmで日本海に流れる竹野川。源流から河口まで1年かけてたどって遊びつくす新企画「リバーフレンズ」がスタート！

第1回は源流「三原地区」に上がって生き物を探しました。(5/1)

竹野町三原



水温9℃の冷たい川の中には…ムカシトンボ(ヤゴ)、シロタニガワカゲロウ(幼虫)へビトンボ(幼虫)ヤマトカワゲラ(幼虫)、ヤマメ(小さ!)カジカ(小型)サワガニ、カワナナなどなど。山菜をかじりつつ歩く奥山でした。

竹野町桑野本



第2回は少し下って上流桑野本(6/5)。テーマは「怪魚カジカを探せ」。網でガサガサ、川で生き物を探しました。



やったぞカジカ発見！午後はみんなで魚釣りに挑戦。カジカ、カワムツ、タカハヤ、カワヨシノボリが釣れました。やるなあ…。

アカショウビンの声もこだます初夏の川でした。



カシカ



素敵な野鳥の音楽会(5/15)

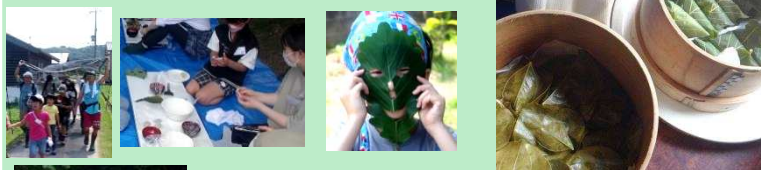


村岡の「たじま高原植物園」で初めての探鳥会。じっくり耳をすませて、夏鳥たちの鳴き声の聞き分けに挑戦しました。

のどかなクロツグミやアオバトに、トラツグミやメボソムシクイのサプライズな登場も。コゲラが幹をチョコチョコ、そして響くドラムはタラララ…。ツツドリのパポ・パポのリズムもリリリで、この日の出演者は計19種でしたね。



直伝・かしわもち作り(6/19)



葉っぱにとことんこだわるイベント。道々、においをかいだり、かじったりしながら探検し、カシワやサルトリイバラ、ナラガシワなどの葉っぱを採集。

午後は、力をこめてもちをコネコネ。あんこを入れて葉っぱではさみ、蒸してできあがり！うみゃー！ケヤキの木陰で葉っぱアートも楽しかったね。

所長の生き物大好き

アカテガニ (6/15 研究所玄関に訪問)

日本海に面した港まちではおなじみのキャラ。若いころは明るい褐色なのにだんだん成長するとこのとおりの赤ら顔。恥じらって赤面なのか、恥をすてて酔っぱらっているのかナゾ。よく見るとニッコリとスマイルしている憎めないヤツだ。

津居山方面では「マッカーシー」と謎の愛称で呼ばれるとか。

※ちなみに竹野では「マッカサン」なり



ジオカヌーとスノーケル体験申込お待ちしております



初めての方でも経験豊富なインストラクターがお教えします。



詳細はホームページ、フェイスブックにて Eメール:tajimashizenshi@gmail.com